

令和2年度

第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会第5回会議 議事録（概要）

開催日時：令和3年2月10日（水）午後1時30分～

開催場所：印西市役所 農業委員会会議室

次第

- 1 開 会
- 2 議 題
 - (1) 第8期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）の検討について
 - (2) その他
- 3 その他
- 4 閉 会

出席者：藤田裕介委員（議長）、五十嵐順郎委員、武田好子委員、永田庄吾委員、正畑洋子委員、樋口宗司委員、石田君枝委員

事務局：青木高齢者福祉課長、谷川係長、松田係長、河合係長、内藤係長、井口、松本アドバイザー（株）ジャパンインターナショナル総合研究所

会議資料：会議次第、第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）、第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定委員会からの要望書、第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）に対する市民意見公募の意見及び対応

議事内容

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>定刻となりましたので、「第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会第5回会議」を開会いたします。</p> <p>皆様ご存じのとおり、国内において新型コロナウイルス感染症が流行している状況でございます。本日の会議は感染症対策を実施したうえで開催しておりますが、事務局としましては会議時間が長時間にならないようにと考えてございますので、ご協力のほど、よろしく願いいたします。</p> <p>本日、大沢委員、大井委員、近藤委員、柴田委員、蓮実委員につきましては、所用のため欠席する旨のご連絡をいただいております。</p> <p>なお、本日の会議につきましては、会議録作成の都合上、録音させていただきますことをご了承願います。</p> <p>印西市市民参加条例施行規則第11条に基づき、会議は原則公開でありま</p> |
|-----|--|

| | |
|-----|---|
| | <p>すことから、1名の傍聴人の方が、すでに入室いただいておりますのでご報告いたします。</p> <p>また、本日、計画策定支援業務を委託しております、(株)ジャパンインターナショナル総合研究所より担当者をお呼びしておりますので、アドバイザーとして同席させていただきますことをご了承ください。</p> <p>はじめに、藤田委員長よりご挨拶をお願いいたします。</p> <p>(委員長あいさつ)</p> |
| 事務局 | <p>次に、資料の確認をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会第5回会議次第 ○「第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）」 <p>を事前に送付させていただいております。</p> <p>また、本日お手元に、策定委員会からの要望書及びパブリックコメント実施期間に寄せられた意見及び対応について を配布させていただきました。もし、お手元にないものがございましたら、お申し出ください。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>では、本日の議題に入るわけですが、議事につきましては、印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会設置要綱により「委員長が議長となる。」となっておりますことから、藤田委員長に議長をお願いいたします。</p> |
| 議長 | <p>議題に入る前に、前回の会議の際に策定委員会として外国人介護人材に対する支援について要望しようとの話をいたしました。その件についてはどのようなになっていますか。</p> |
| 事務局 | <p>ご報告させていただきます。</p> <p>先だっの会議の際、皆様から外国人介護人材の定着ということでご意見を頂戴しまして、総意のもと要望書をまとめていただきました。</p> <p>本日お配りした要望書でございますが、委員長にご確認いただきまして、委員長のお名前で12月24日に私どもから市長に手渡しいたしました。</p> <p>この施設にこの国籍の方が就労されているという一覧表をもとに実態の説明、それから外国人介護人材の積極的な支援を図るよう委員の皆様からご要望があったとの話をいたしました。支援の実施にあたって必要となります予算を要求したい旨もお伝えしてございます。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>なお、この一覧表につきましては個人情報保護の観点からお手元にお配りしておりませんことをご了承ください。</p> <p>計画案のP92に「(3) 外国人介護人材の定着支援」という項目を入れさせていただいております。具体的な支援内容は明記していませんが、事業所さんとの連絡会等の中で実際にどのような支援が必要かということのを伺いながら、施策に反映できるものは反映していこうと考えております。</p> |
| 議長 | <p>ただ今ご説明いただきましたが、委員の皆様、何かご意見・ご質問がありましたらお受けいたします。いかがでしょうか。</p> |
| A委員 | <p>前回の委員会の内容を要望書としてまとめていただき、ありがとうございました。計画の中に明記されたことで一歩前進かと感じておりますが、現場の方でいらっしゃる介護施設の委員にこれを見ての感想等伺えればと思います。</p> |
| B委員 | <p>介護人材の確保が厳しい状況の中、資格を持った外国人の方に来ていただけると施設としては助かります。外国人の方の受け入れを計画に盛り込むことによって人材確保につながればと思っております。</p> |
| 議長 | <p>他にはよろしいですか。</p> <p>では、続いて、計画(案)に対し市民から寄せられた意見について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">(事務局説明)</p> |
| 議長 | <p>ただ今事務局からご説明いただきましたが、委員の皆様、ご意見・ご質問がございましたらお受けいたします。いかがでしょうか。</p> |
| A委員 | <p>P1の2段目、「印西市避難行動要支援者避難支援計画」と計画案P63との関連について説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>「印西市避難行動要支援者避難支援計画」につきましては、計画案のP3、他計画との関係のところに記載してございます。P63につきましては「(2) 災害時等における支援体制の充実」の「①避難行動要支援者避難支援」ということで担当課を7課記載しております。もともとの担当課としては社会福祉課、高齢者福祉課、障がい福祉課の3課ですが、他にも関係課があるのではないかというお話がございまして、このような表記にしてあり</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>ます。名簿の作成や避難支援体制の構築についての指揮系統・責任の所在が理解できるような体系図を示すべきとのご意見をいただきましたが、回答としましては、本計画はあくまで高齢者福祉計画及び介護保険事業計画であるため、そこまで記載する予定はなく、「印西市避難行動要支援者避難支援計画」において記載されていると思われるといった内容を記述しました。</p> |
| A委員 | <p>この計画に内容としては入っているが、体系図的なものは別の計画の中にあるという意味ですね。</p> |
| 事務局 | <p>令和2年4月に「印西市避難行動要支援者避難支援計画」を策定しておりますので、詳細はそちらに記載されているということでございます。</p> |
| 議長 | <p>他にございませんか。</p> <p>「意見への回答及び対応」の文章ですが、全体的にわかりづらいと思います。また、「断り書きを記載する予定はございません。」という回答が幾つかありますが、せっかくご意見をいただいているのに、この一言だけでは冷たい感じがします。記載しない理由が書いてあれば市民の方のご理解を得やすいかと思っておりますので、ご検討をよろしくお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>他の課と調整したうえで、理由を追記したいと思います。</p> |
| 議長 | <p>他にはよろしいでしょうか。</p> <p>では、議事に入ります。</p> <p>議題（1）の「第8期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）の検討について」を議題とします。事務局よりご説明をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（事務局説明）</p> |
| C委員 | <p>委員名簿を見ますと「市医師会」「市歯科医師会」「市薬剤師会」となっていますが、違います。医師会は印西市だけでなく佐倉市、成田市、四街道市、八街市、白井市、富里市、酒々井町、栄町も含めた広域で構成されており、正式名称は「印旛市郡医師会」です。歯科医師会は「印旛郡市歯科医師会」、薬剤師会も「印旛郡市薬剤師会」になります。ただ、これではややこしいので「市」を削除してはどうかと思います。印旛市郡医師会が設立されたのは戦後間もない昭和22年ですが、その時代の組織のあり方のままで立ち遅れています。医師会の所在地は成田市、保健所は佐倉市ということで、この地域の医療・介護は大昔のまま変わっていないと思います。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>現行は介護保険料の基準月額が4,900円だが第8期は4,700円で200円下がるというご説明がありました。それも検証してみたのですが、介護保険料を下げるのは望ましくありません。現行計画のP64に「制度改革により、平成28(2016)年3月から、従来介護予防給付で行われていた要支援1・2の訪問介護、通所介護は、地域支援事業の枠組みで行われることとなりました。」とあります。そして、計画案P81に「施策の方向3-5 地域支援事業の充実」ということで、介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護・通所介護相当サービスの表があり、これが市の裁量で行っているものになります。ここを充実させるべきだと思うので、介護保険料を下げてほしくはありません。千葉県で最も介護保険料が安いのは四街道市です。なぜ安いかというとサービスが悪いからだと思います。今回印西市の介護保険料を月額で200円下げるのは結構なことかもしれませんが、サービスの低下につながらないよう地域支援事業の充実を図ってほしいとお願しておきます。柏市は地域包括ケアの先進地域で、地域支援事業に16億9,200万円かけています。国からの補助の限度額が15億ですので、それをオーバーしてまでも地域支援事業を充実させているわけです。印西市には地域包括支援センターが5つありますが、職員数は不足していませんか。職員数を増やすという意味でも介護保険料を下げてほしくありません。現行計画のP64にある3つの事業(介護予防・日常生活支援総合事業/包括的支援事業/任意事業)は市の裁量ででき、しかも国からの補助を受けられるから、これをどんどん進めてほしいと思っております。柏市のように限度額をオーバーしても構いません。そして計画案のP81には総合事業だけでなく包括的支援事業と任意事業の経費も記載してほしいと思います。</p> |
| 事務局 | <p>地域支援事業は市の裁量のできるもので柏市では限度額を上回ってまでも行っているというお話でしたが、私どもとしましては、限度額を超えてはならないと認識しております。印西市の裁量としましては、通所型サービスCというものを追加したところでございます。事業費に関しましては計画案P87に記載しておりまして、P81と連動するものとなります。また、ここに包括的支援事業費も入っております。したがって、P81だけでなくP87もご覧いただければもう少しご理解いただけるかと思っております。</p> |
| C委員 | <p>計画案P81に「地域支援事業の充実」というタイトルを付けているのに、その一部分しかここには書かれていません。包括的支援事業と任意事業についても加筆してほしいと言っているわけです。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 1つのページにまとめて書いたほうがわかりやすいというお話だと思いますが、表記が重複してしまいます。 |
| C委員 | 重複してもよいのではないのでしょうか。わかりやすく書くべきだと思います。 |
| 事務局 | <p>別件ということで申し上げます。先ほどC委員より近隣で介護保険料が最も安いのは四街道市だと話がありました。確かに以前は月額3,700円と近隣市町で最も安かったのですが、現行計画になった際に1,000円引き上げまして、今は、月額4,700円でございます。現在近隣市町で最も安いのは酒々井町でございまして、月額3,900円と聞いております。</p> <p>また、委員名簿の件ですが、ご指摘のとおり「市」を削除しても特に影響はないかもしれませんので、「市」を取った形での表記にさせていただきたいと思います。</p> |
| C委員 | この計画の構成として介護サービス、介護予防サービス、そして市の裁量で行える地域支援事業を並列で記載していただきたいと思います。この3つを並べると非常にわかりやすいからです。ただ、この段階でそれを言っても変えにくいでしょうから、第9期には今言ったような構成でお願いしたいと思います。 |
| 議長 | <p>しっかりと考えてこの案を出していただいたわけなので完成度は高いと思いますが、可能であれば今のご意見も汲む形でのご検討をよろしく願いいたします。</p> <p>他に何かございますか。</p> |
| C委員 | 先ほど出ていた計画案P92の人材確保と人材育成への支援に関連してですが、印西市の特養にはたんの吸引ができる職員がいないそうです。そのため市外の特養にお願いする方もいるようですが、吸引できるようトレーニングすればよいと思います。平成24年の社会福祉士及び介護福祉士法の改正によって「介護福祉士及び一定の研修を受けた介護職員等においては、医療や看護との連携による安全確保が図られていること等、一定の条件の下で『たんの吸引等』の行為を実施できる。」と定められたので、トレーニングを受ければ吸引が可能になります。そのトレーニングセンターを市が造ってほしいと思います。 |
| B委員 | 市内の特養では、たんの吸引ができないというお話だったと思いますが、 |

| | |
|-----|--|
| | <p>施設によります。うちの施設では可能です。たんの吸引はおっしゃるとおり研修を受ければ介護職員でもできます。ただし咽頭の手前までという制限がありまして、奥までの吸引は看護師が行わなければなりません。特養では夜間帯に看護師がおらず、夜に奥までの吸引が必要になった場合は研修を受けた職員でも処置できないので、そういう意味でお話しになったのかもしれないと思いますが、印西市の特養全部でできないわけではなく、その施設の職員体制や研修を受けているかどうかなど、ケースごとに異なります。</p> |
| 事務局 | <p>喀痰吸引の研修を実施している団体がございまして、千葉県を通じて介護サービス事業所に受講の案内があります。印西市内でもグループホームだったかと思いますが、そこから2名ほどのお申し込みがあったように記憶しております。</p> |
| C委員 | <p>是非とも地域支援事業の中で取り組んでいただきたいと思います。</p> |
| 議長 | <p>こういうものについても可能な限り市のバックアップをお願いできればと思います。</p> <p>他に何かございますか。</p> |
| D委員 | <p>介護を受けている年代の人々はこの計画についてよくわかっていますが、現役世代にはあまり知られていないので、このような計画があるという周知をお願いしたいと思います。年齢が上がってきて初めてこういう計画があることを知るとというのが現状ですし、医療については理解があるのに介護に対してはあまり理解がないような感じを受けます。</p> |
| 事務局 | <p>介護保険料の徴収が始まるのは40歳以上の方になりますので、39歳以下の方はあまり関心がない状況であろうかと思えます。介護保険制度についての理解がなかなか進んでいない現状がありますので、ホームページ等で周知を図ってまいりたいと存じます。</p> |
| 議長 | <p>いろいろな方にこういう制度があることをわかっていただくためのホームページ作り等、よろしく願いいたします。</p> <p>他にございますか。</p> |
| E委員 | <p>とてもわかりやすく今後の課題も見つけやすい、大変よくまとめられている資料だと思います。</p> <p>コロナが長引いており施設の方々も大変だと思いますが、デイサービス</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>に行くことが何よりの楽しみと言っている高齢者の方が多くいらっしゃいますので、頑張って乗り越えてください。</p> |
| 議長 | <p>他にはよろしいですか。</p> <p>いろいろお願いをいたしました、少しずつで結構ですので前に進めていっていただければと思います。</p> <p>以上をもちまして本日の議事を終了いたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p> <p>では、進行を事務局にお返しいたします。</p> |
| 事務局 | <p>委員長、議事進行ありがとうございました。委員の皆様におかれましては、長時間のご審議お疲れ様でした。</p> <p>次第3の「その他」ですが、事務局より申し上げます。</p> <p>令和3年度から令和5年度までの次期計画である第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）について、これまで意見等を頂戴してきたわけですが、今回をもちまして策定委員会は終了とさせていただきます。委員の皆様におかれましては、お忙しいところ会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。</p> |
| 事務局 | <p>今回の会議の議題は介護保険料に関わることでございましたため、緊急事態宣言下ではありますが皆様にご参集いただきました。これから推計数値等の精査、また、引用している統計資料等の数字の確認などをさせていただきます。完成に向けた作業を進めてまいります。計画の大幅な変更等は予定していないこと、そして新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえまして、今後修正等がございました場合につきましては、委員の皆様には大変申し訳ありませんが、藤田委員長に一任という形にさせていただく旨ご了承のほど、よろしく願いいたします。</p> |
| 議長 | <p>事務局から提案がございましたように、大きな変更等がない場合は私に一任いただければと思います。</p> <p>他に何かございますか。</p> |
| C委員 | <p>介護保険料の値上げに苦しんでいる世の中の流れに逆らって印西市が値下げするのは目立ちすぎると思います。私はあまり賛成できません。</p> |
| 議長 | <p>今更ですが、200円下がった理由を教えてくださいませんか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>プールしてある基金がございまして、そのうちの一部を取り崩して金額を下げた形になっております。ただ、それにも限りがございますので、今後も同じように下げるわけではなく、第9期以降は給付費の推移等を見ながらどうするかを考えるということになります。</p> |
| 議長 | <p>段階自体は現行計画と変わっていませんよね。検討されて出てきた数字ですから今すぐというのは難しいと思いますが、今後は委員がおっしゃっていた点も考えていく必要があると感じております。そういう内容の一文をうまく計画に入れておくことができればよいかもしれません。</p> <p>他にはよろしいですか。</p> |
| 事務局 | <p>ご意見が出尽くしたようでございますので、最後に私のほうからご挨拶させていただきたいと思っております。</p> <p>第8期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定にあたりまして、委員長をはじめ委員の皆様には長い間ご出席を賜り、今日も様々な視点からのご意見を頂戴しまして非常に有意義な時間を過ごさせていただいたと思っております。また、緊急事態宣言下ではございましたが、こうして5回目の委員会を開催させていただきました。この策定委員会は、コロナ禍での開催となりまして、初回は書面開催でした。2回目以降は、感染防止対策にご協力いただきながら、委員の皆様にご出席いただき、策定を進めさせていただきました。特に医療や介護に従事されている委員の皆様におかれましては、感染防止対策で疲弊されているにもかかわらずご出席いただきましたことに心より感謝申し上げます。先ほども説明がございましたが、これから3月の完成に向けて微調整をさせていただきます。この計画に基づきながら施策をしっかりと着実に実施していきたいと思っております。</p> <p>第9期に関するお話も委員からございました。3年先の話にはなりますが、委員のご意見を反映したいと思っております。</p> <p>今までありがとうございました。</p> |
| 事務局 | <p>以上をもちまして、会議を終了とさせていただきます。ありがとうございました。</p> |